


生徒・教職員

- ①家で健康観察
- ②マスク着用
- ③ハンカチまたはタオル・水筒・健康観察簿（帽子・エプロン・三角巾）持参

★かぜ症状やいつもと違う体調の場合は、自宅で休養する。

生徒


- ①健康観察カードを提出。
- 体温を測り忘れて登校した場合は、教室で測定し記入する。※学年で3本

担任

- ①生徒の健康カードを回収し、発熱・かぜ症状がないか確認。
- ★発熱、かぜ症状等があり登校している生徒（アレルギー症状での鼻水・咳等を除く）は、保健室に行かせ、養護教諭と症状を確認し対応する。
- ★37.5℃以上は保護者連絡し早退。

保体委員 通常の健康観察を行う

生徒・教職員

- ①石けんでの手洗いの徹底。
- ②セルフ方式で、自分の給食は自分でとる。
- ※アレルギーにも注意


給食当番

- ①服装（マスク、エプロン、三角巾）の徹底。
- ②体調不良の場合は、給食当番の仕事を抑える。
- ③ビニール手袋をして配膳する（片手のみ）

教室環境

- ①配膳前に配膳台を拭く。★消毒
- ②机を向かい合わせにせず、会話を抑える。
- ③お盆にすべて（食器、牛乳瓶）を置く。

生徒・顧問 ※熱中症・ケガにも注意

- ①練習開始前の手洗い・健康観察
- ②着替えは短時間。
- ④マスク着用。
- ⑤体育館や教室は、換気の徹底。
- ⑥密集しない状態で活動する
- ⑦用具、タオル、水筒等を、不用意に使い回さない。
- ⑧共有する箇所を消毒する。
- ⑨練習終了後時の手洗い。

登校前

生徒
登校

朝読書
朝学活

授業中

給食

昼休み

掃除

部活動

放課後
(生徒下校)

換気、密集しない、終了後の手洗いの徹底。

生徒

- ①教室入室前に手洗い
- ★マスクを忘れた場合は、手作りマスクを渡す。

教職員

- ①教室・廊下の窓を開ける。

教室環境



<午後からの授業も同様の対応を！>

- ①こまめな換気を行う。
- 気候上可能な限り、常時2方向の窓を同時に開けておく。
- ★エアコン、暖房器具の使用時においても換気は必要。

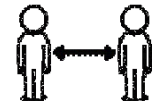
生徒

- ① マスク着用の徹底。

教職員

- ①マスク着用の徹底。
- ②近距離での会話や発声等が必要な場面の配慮。
- ③共用を避けることが難しい場合は、使用后・授業終了後の手洗いを指導・徹底する。

昼休み

- ①密集して交流しない。
- ②マスク着用、終了後の手洗い徹底。
- ③図書室、グラウンド、バスケットは状況を見て開放

校舎内の消毒

※1日1回以上実施

- 教職員が各担当場所を実施する。（掃除担当）
- <特に多くの生徒等が手を触れる箇所>
- ★教室・更衣室→窓、扉、スイッチ、教卓、机
- ★廊下・昇降口→窓、扉、スイッチ、手すり
- ★流し→蛇口
- ★トイレ→窓、扉、便器周辺の床、水栓レバー

新型コロナウイルスの対応原則は、

ア 感染源対策（健康観察等による対象者への欠席等の措置）

イ 感染経路対策（手洗い、咳エチケット）

ウ 抵抗力をつける（免疫力を高める）です。睡眠、食事、適度な運動等の
基本的な生活習慣の確立

3 すべての人に
健康と福祉を

